

会議結果の公表

附属機関等の名称	沖縄県歴代宝案編集委員会
日時	令和5年(2023)11月17日(金)13:30~16:30
場所	沖縄県公文書館 講堂
出席委員名	赤嶺守・麻生伸一・上里賢一・金城正篤・高良倉吉・田名真之・都築晶子・富田千夏・豊見山和行・西里喜行・渡辺美季
議題及び報告事項	<p>1 審議事項 (1) 歴代宝案編集基本計画(第四次刊行計画)改訂について</p> <p>2 報告事項 (1) 概説『歴代宝案の世界』(仮)編集の進捗状況について (2) 琉球王国交流史デジタルアーカイブについて (3) 令和5年度刊行物 (4) 普及事業報告</p> <p>3 档案馆参考人報告</p>
議事の概要	<p>1 審議事項 (1) 歴代宝案編集基本計画(第四次刊行計画)改訂について 令和6年度以降諮問を受ける予定の「歴代宝案編集基本計画」の第四次刊行計画について、審議～策定までの作業スケジュール、現行の第三次刊行計画の進捗状況を踏まえた課題整理について、主に「辞典」「総索引」の編集方針などについて審議、意見交換を行った。</p> <p>2 報告事項 (1) 概説『歴代宝案の世界』(仮)編集の進捗状況について報告した。 (2) 琉球王国交流史デジタルアーカイブについて、令和4年度に公開したデジタル資料を報告、デジタル(テキスト)データの訂正について提案し、承認された。 (3) 令和5年度刊行物として、「歴代宝案訳注本全15冊刊行記念シンポジウム報告集」を報告した。 (4) 令和5年度の歴代宝案普及事業として、8月に小中学校初任者研修・中学校社会科夏期研修(於沖縄県総合教育センター)にて行った授業実践報告を交えた研修を報告した。</p> <p>3 档案馆参考人報告 佟利麗(中国第一歴史档案馆利用処副処長)による「中国第一歴史档案馆新館における档案利用業務の概要案内」報告があった。質疑応答では、各委員により档案馆のデジタル化および公開状況への質問があった。琉球関係档案のデジタル化・出版計画等については徐春峰(同 整理編目処副処長)から回答があった。</p>
公開・非公開の別	公開
非公開の場合の理由	
所管課等	教育庁文化財課
問い合わせ先	史料編集班 担当:野村直美 電話 098-888-3939
備考	